



環太平洋経済連携協定（TPP）交渉参加阻止に関する請願

請願者 十和田おいらせ農業協同組合 代表理事組合長 程川節男
紹介議員 戸来 伝・沢目正俊・東 秀夫

地域の農業、地域の雇用、地域の経済を守るため、政府に対し、TPP交渉への参加は断じて行わないよう働きかけるとともに、国及び関係機関に意見書を提出していただきたい。

継続審査となりました

社会資本整備を国の責任で実施すること及び東北地方整備局青森河川国道事務所の存続を求める請願

請願者 国土交通省全建設労働組合 東北地方本部青森支部 支部長 村元秀幸
紹介議員 舛甚英文・杉山道夫

- ①社会資本整備と管理は、引き続き、国の責任で実施していただきたい。
②岩木川・馬淵川、国道4号・7号・45号・101号・104号の改修・改築・維持管理を担う国土交通省東北地方整備局青森河川国道事務所を存続していただきたい。
③全国に遅れている青森県内の社会資本整備の推進と防災・維持管理に重点的予算配分をしていただきたい。
以上3点を、国及び関係機関に対し意見書を提出していただきたい。

選択的夫婦別姓制度導入など民法改正の早期実現を求める請願

請願者 新日本婦人の会十和田支部 支部長 相馬真子
紹介議員 杉山道夫・舛甚英文

選択的夫婦別姓制度導入など民法改正の早期実現を求める意見書を国に提出していただきたい。

障害者基本法改正に関する請願

請願者 平和推進会議十和田支部 議長 久慈年和
紹介議員 今泉勝博・戸来 伝・野月忠見

- ①2010年6月29日の閣議決定（障がい者制度改革推進会議の第一次意見2010.6.7を最大限尊重する内容）、障がい者制度改革推進会議の第二次意見2010.12.17、及び国連障害者権利条約を踏まえて、障害者基本法改正案を策定していただきたい。
②障がい者制度改革推進会議の合意を得た上で、迅速に障害者基本法改正案を提出し、その成立を図っていただきたい。
以上2点を、国及び関係機関に対し意見書を提出していただきたい。

慢性疲労症候群（CFS）患者への支援を求める請願

請願者 平和労組十和田支部 議長 久慈年和
紹介議員 今泉勝博・戸来 伝・野月忠見

- ①厚生労働省として、慢性疲労症候群（CFS）を初め、難病や障害者などの既存の制度の対象とならない方々の実態を調査し、この病気の真の原因を研究していただきたい。
②CFSが深刻な器質的疾患であるということ認め、医療関係者や国民に周知させ、全国どこでも患者たちが診察及び治療を受けられる環境を整えていただきたい。
③障害者手帳を持っていないとも、医師の意見書などで日常生活や社会生活上の参加に制限が認められる患者には、障害者年金や介護、就労支援などがスムーズに受けられるよう制度を改善し、難病支援センターで支援を受けられるようにしていただきたい。
④「障害者総合福祉法」（仮称）の制定に当たり、だれもが人間らしく尊厳を持って生きる権利を守る立場から、制度の谷間に置かれた難病・慢性疾患患者の実態に即した福祉制度が確立されるよう、当事者の意見を十分にくみ取っていただきたい。
⑤昨年12月14日、米国FDAの諮問委員会が、患者からの献血を禁止するよう勧告を出したことを受け、日本でもCFSと感染症との関連性に関する研究を推進させ、その際に患者たちが不当な差別を受けないように早急に対応していただきたい。
以上5点を、国及び関係機関に対し意見書を提出していただきたい。

子ども・子育て新システムに関する請願

請願者 アイ女性会議十和田支部 支部長 高森修子
紹介議員 今泉勝博・戸来 伝・野月忠見

- ①拙速な結論は避け十分な議論をしていただきたい。
②自治体や関係者の意見を十分に考慮して進めていただきたい。
以上2点を、国及び関係機関に対し意見書を提出していただきたい。

新議員の紹介

議員の欠員に伴い、新たに当選されました議員を紹介します。

議席番号16 のつき かずひろ 野月 一博 (63)

連絡先：大字洞内字杉ノ沢17番地2
☎27-2505
所属党派：高志会 当選回数：8



議会を傍聴しませんか

どなたでも気軽に傍聴することができます。
市役所本館1階の総合案内で、住所、氏名、年齢をご記入し、「傍聴券」の交付を受け、傍聴席北側入口の係員に提示し、ご入場ください。
なお、席に限りがありますので、団体での傍聴は事前にご連絡ください。

ご意見をお寄せください

「議会だより」では、議会の活動状況をわかりやすくお伝えするよう努めています。
今後の編集に役立てていきたいと思っておりますので、ご意見、ご感想などをお寄せください。

Table with 6 columns: 委員, 副委員長, 委員長, 編集委員, 編集委員, 編集委員. Names listed include 野月一博, 畑山親弘, etc.

議会だより編集委員会
（文責 桜田博幸）
被災者は厳しい環境での生活を余議なくされております。一刻も早い震災復興・復旧を願うとともに元気を取り戻せるよう皆で頑張りましょう。

編集後記

◇今号から議会だより編集委員会委員が編集後記を担当することになりました。また、議会だよりの内容もわかりやすく、見やすいものになるように改善いたしました。市民の皆様が市政に関心を持っていただけるようこれからも委員会では努力してまいります。
◇三月十一日に発生した東日本大震災は、各地に甚大な被害を残し、現在でも被災地・被災者は厳しい環境での生活を余議なくされております。一刻も早い震災復興・復旧を願うとともに元気を取り戻せるよう皆で頑張りましょう。